

各位

会社名 株式会社フォーカスシステムズ  
 代表者名 代表取締役社長 森 啓一  
 (コード：4662、東証第一部)  
 問合せ先 常務取締役 後藤 亮  
 (TEL. 03-5421-7777)

## 報告セグメントの変更に関するお知らせ

当社は、2020年7月20日開催の取締役会において、2021年3月期より報告セグメントを変更することを決議しましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更の理由

当社は、従来、報告セグメントの区分を、「公共関連事業」「民間関連事業」「セキュリティ機器関連事業」の3セグメントとしておりましたが、事業の拡大及び成長戦略に伴って徐々に変化してきたマネジメント・アプローチの実態に即し、報告セグメントの区分を、「公共関連事業」「エンタープライズ事業」「広域ソリューション事業」「イノベーション事業」の4セグメントに変更することといたしました。

#### 2. 変更の概要

従来の報告セグメント	変更後の報告セグメント
<b>公共関連事業</b> 官公庁及び地方自治体向けの、社会インフラ基盤のシステム実現に向けた提案、設計、製造、試験からシステム稼働後の運用・保守	<b>公共関連事業</b> (変更なし)
<b>民間関連事業</b> 民間企業の個別ニーズに合わせた各種アプリケーションシステムの開発、通信制御分野における各種開発、ネットワーク及びインフラ設計・構築、システムの運用・保守や技術支援	<b>エンタープライズ事業</b> 主に法人企業の基幹業務システム及びWebシステム開発、ネットワーク及びインフラ設計・構築、RPAソリューション、付随する運用・保守
<b>セキュリティ機器関連事業</b> 暗号技術・電子透かし・デジタルフォレンジック等の技術を活用した、セキュリティ事故を防ぐための防御対策から事後対応までのソリューションの提供	<b>広域ソリューション事業</b> 主に東京・名古屋・大阪地域における、通信制御システム開発、組込みシステム開発、民間企業及び行政機関向けシステム開発、AIソリューション、付随する運用・保守
	<b>イノベーション事業</b> 主にインフラ基盤設計・構築、メインフレーム構築、システム開発、付随する運用・保守、自社製品の製造、IoTソリューションの提供

- ① 「民間関連事業」の拡大により、経営管理体制が変化してきたことから、経営資源の配分の決定方法及び業績評価方法の類似性・関連性に基づき、「民間関連事業」セグメントを、「エンタープライズ事業」「広域ソリューション事業」「イノベーション事業」の3セグメントに分割いたしました。
- ② 「セキュリティ機器関連事業」の今後の成長及び既存ビジネスの高付加価値化を図る目的で、ビジネス展開を部門独立型から組織横断型にシフトすることから、「セキュリティ機器関連事業」としての区分を廃止し、案件に携わる変更後の各セグメントにおいて業績報告をすることといたしました。

### 3. 変更の時期

2021年3月期第1四半期会計期間より

以 上